

古楽から現代音楽に至って莫大なレパートリーを有し、とりわけストラヴィンスキー、バルトーク、メシアン、ショスタコーヴィチの作品を初演して楽壇史に名を残す名門オーケストラがベルギーの古都ブリュッセルより遂に来日!

ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団 *Brussels Philharmonic*



©Wouter Van Vaerenbergh

ベルギー国立放送協会が1935年に設立した放送オーケストラが前身。初代指揮者はワインガルトナーの薫陶を受けたベルギーの大巨匠、フランツ・アンドレであった。後に、ベルギー放送フィルハーモニー管弦楽団、フランドル放送管弦楽団の名称を経て2008年よりブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団に改称。

初期はショスタコーヴィッチの交響曲第4番の西欧初演やストラヴィンスキーのカンタータ「星の王」、またバルトークやメシアンの作品を次々と初演するなど、とりわけ現代音楽に積極的に取り組む。後に、アレクサンダー・ラハバリ、ヨエル・ルヴィ等が音楽監督を務めて評価を確立、また2008年には鬼才ミシェル・タバシュニクが就任し、ウィーンのムジークフェラインを始めパリ、ロンドン、ベルリン、ザルツブルグを中心としたヨーロッパツアーを定期的に開催するなど活躍の場を広げてきた。

録音も数多く、2010年にタバシュニクが自主レーベル「ブリュッセル・フィルハーモニック・レコーディングス」を立ち上げて以来、ドビュッシー、チャイコフスキー、ストラヴィンスキー等の録音を次々とリリースする。またスペインの名門古楽レーベル、グロッサからも古楽指揮者の名匠リチャード・エガーやエルヴェ・ニケによるCDが発売され高く評価された。加えて、2016年にドイツ・グラモフォンからリリースされたドゥネーヴ指揮のコネソン作品集が仏ディアパソン誌の年間大賞を受賞した。一方でアカデミー作品賞・作曲賞を受賞した映画「アーティスト」のサウンドトラックの演奏を行うなど幅広く活動している。

2015年9月からは新音楽監督にステファヌ・ドゥネーヴが就任。初来日。

ステファヌ・ドゥネーヴ(指揮) *Stéphane Denève, Conductor*



©Bart Dewaele

1971年フランス生まれ。パリ音楽院にて指揮を学び、後にパリ管弦楽団にてゲオルク・ショルティの、またパリ国立オペラにてジョルジュ・ブレートルのアシスタントとして研鑽を重ねた。また1988年にはサイトウ・キネン・フェスティバルにて小澤征爾のアシスタントを務める。

「ヨーロッパ最注目指揮者」として高く評価されており、近年ではロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、バイエルン放送響、ミュンヘン・フィル、ウィーン交響楽団、ロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ベルリン・ドイツ響等ヨーロッパの名門オーケストラに次々客演。また2012年にカーネギーホールにてボストン交響楽団に客演して以来、フィラデルフィア管弦楽団、シカゴ交響楽団、クリーヴランド管弦楽団、ロサンゼルス・フィル等と共演を重ね、2015年にはニューヨーク・フィルにデビューした。オペラの分野においても、英国ロイヤル・オペラ、ミラノ・スカラ座、パリ国立オペラ、ベルギー・モネ劇場等世界の檜舞台で活躍している。録音ではブーランク、ドビュッシー、フランク等を意欲的に取り上げてディアパソン賞を受賞。現在、ロイヤル・スコティッシュ管弦楽団音楽監督、シュトゥットガルト放送交響楽団の首席指揮者、フィラデルフィア管弦楽団の首席客演指揮者を務めている。

2015年9月よりブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督に就任。

モナ=飛鳥・オット(ピアノ) *Mona Asuka Ott, Pianist*



©Marie Staggat

ドイツ連邦共和国ミュンヘン生まれ。ドイツ人と日本人を両親に持ち、2歳からピアノを始めて4歳でコンサートデビューを飾る。グロートリアン・シュタインヴェーク国際コンクール第1位、EPTA欧州ピアノ教育者連盟国際コンクール第1位並びに特別賞等多くの受賞歴を誇り、天才ピアニストとして早くから注目を集めた。

2004年リンダウの国際青年ピアノ音楽祭へ招かれてより、ミュンヘンのガスタイクやベルリンのフィルハーモニー、ウィーンのコンツェルトハウス、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ブラウンシュヴァイク・クラシック・フェスティバル、ルール国際ピアノ音楽祭、バイロイト音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭、メックレンブルク・フォアポメルン音楽祭等一流フェスティバルへ出演して高い評価を得る。

2010年南西ドイツ・フィルハーモニー交響楽団、2011年ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団各日本ツアーのソリストに抜擢され、2012年はオーケストラ・アンサンブル金沢の全国公演へ参加。2013年フィルハーモニア管弦楽団とロンドン・デビューを飾り絶賛を浴びた。2014年在京オーケストラの首席奏者で編成されるリヒャルト・シュトラウス生誕150周年記念オーケストラと共演。ヨーロッパの権威誌「フォノ・フォルム」が激賞する期待の若手女流ピアニストである。カール=ハインツ・ケマリング及びベルント・グレンザーに師事。2011年4月から多数の東日本大震災復興支援コンサートへ取り組んでいる。ミュンヘン在住。

Acros Club

アクロス友の会 会員募集中
福岡シンフォニーホールを中心に音楽・舞台芸術の公演を、皆様にいち早くお知らせし、より便利にご利用いただけるよう、数々の特典をそろえてご入会をお待ちしています。

メールマガジン会員募集中!

アクロス福岡主催公演やイベント情報の紹介、チケット発売情報などの最新情報を無料で配信いたします。ぜひご登録ください。

こちらから登録ください <http://www.acros.or.jp> スマホサイト登録ページ



託児サービスのご案内(ご利用無料)

託児サービス(生後4ヶ月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、下記にお申し込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付を行いません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

(株)テノ. サポート (月~金曜日 9:00~18:00)

☎ 0120-8000-29 tel. 092-263-3580

アクロス福岡チケットセンター (10:00~18:00)

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 西館2F TEL.092-725-9112 FAX.092-725-9102 <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡

検索